

波

岩越祐子作品集

紋



目次

スヌード	1
ポーラ化粧品 私のショッピング動機	5
正しいお手入れ／悪の連鎖／注文動機	どこへ行っても手に入らない商品／
ご褒美／肌の基礎／胸算用／スイッチ／オーラ／貯まらない理由／メガ脂肪／	
ビオレックス効果／美容健康食品／オシャレ心／何本でも飲みたくなるお茶	
ネコのシマ一族	20
バースデー月	23
憂さ晴らし	25

スヌード



うつ病になって、五年。平成二十五年の十月頃にSメンタルクリニックで、デイケアを受けるようになり、朝のあいさつの折に、スタッフさんより、精神障がい者のための手工芸展の出品を応募している事柄を聞き、興味が湧いた。

子供用の帽子を作ってみた。つけえりを作り、スヌード(えり巻き)を作っていた。五、六品提出したが、スタッフさんに選ばれたのは、つけえり一品だった。平成二十六年の四月頃に展示されるとのこと。

四、五枚のスヌードを、ハンガーにかけて吊していたら、生命保険の営業員が、欲しいと言うので、材料分の金額で買ってもらった。

相手の首のサイズ通りに編むので、何度も買ってもらい、他の人は、愛犬用のスヌードを編んで欲しい、と注文して下さり、愛犬の首周囲を測って、電話で教えていただき、一日半で完成させ、注文して下さった方も喜んで持ち帰られたが、愛犬のケンケン君が気に入ってくれるか不安だったが、五日程して、写メールをいただいた。ケンケン君が、座っていて、スヌードを着用している姿に、嬉しくなった。

紳士用のスヌードも作り、オーダーメイドに応じられ、はめ心地が良く、暖かい！ と、喜んでくださるのが、何よりも嬉しい。

Sメンタルクリニックの、デイケアに行って、私は新たな可能性を開拓する事が出来た。

デイケアにおられる方々は、私から見ると、普通の人々で、どこが病気なんだろう？ と思えるくらい、病人とは思われない。私も他者から、うつ病とは思われていないのかも知れない。

夕方になると不安になり、出歩けない。雨の日も出歩けない。デイケアも行けなくなる。

家に居て出来る事柄を創り出そうと、エッセイを書いて、応募し、入選して、文芸社の「たび・旅 Journey」に「神戸の風・大阪の風」が載り、

一冊の本となって贈られたり、信長への恋文^{ワン}・二^{ツイ}・三^{スリー}賞を受賞したりして、平成二十五年も様々なコンテストに応募し、十二月に、手芸作品に打ち込むようになってきている事に、自分でもびっくりしている。去年の今頃は、整理・収納に取り組んでいて手芸にハマルとは思ってもいかなかった。来年の年末、私は何をしているのだろう。想像もつかない。

心療内科のドクターからは、仕事をしてはいけなさと宣告され、趣味として楽しむ分なら良いようだ。

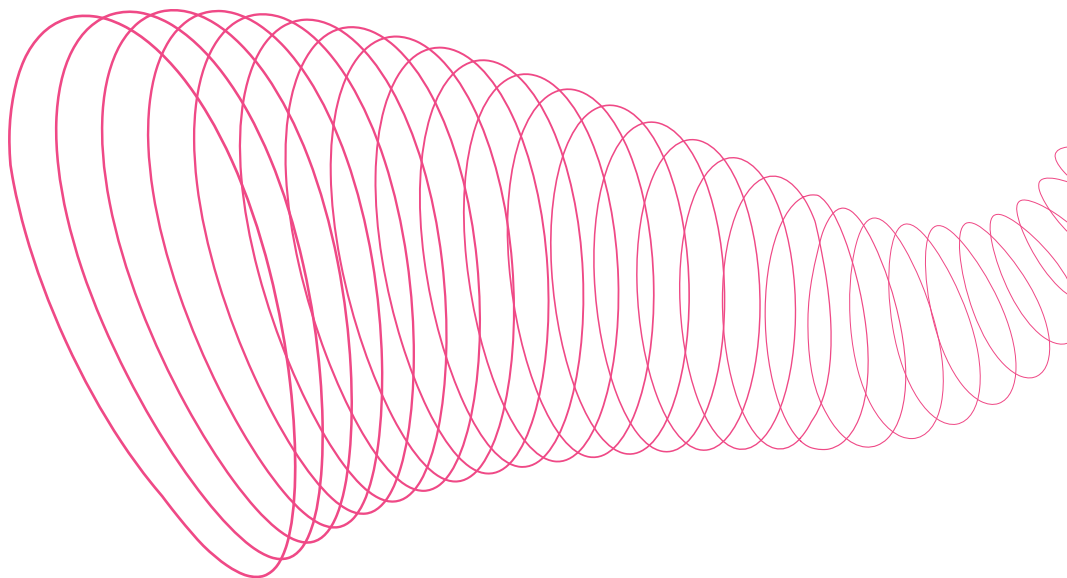
何もしないでいるのは、退屈なもので、手芸は、その退屈感を忘れさせてくれた。生活に、メリハリが出て来ている。一枚のスヌードを完成させるのに要する時間は、十二〜三時間。食事や、せんとく以外は、編物をしている私は、今までの私とは別人みたいに思うだろう。手芸に関わらない人生の方が、長く、むしろ嫌いだった私が、手芸にハマルとは。嫌いだったものが、好きになる事程、私にとっては、ビッグニュースなのだ。

デザインを創り出す、ワクワク感と、あともう少しで出来上がる！ といった高揚感。そして完成した折のスッキリ感を体験し、手芸が趣味に加わった。





ポーラ化粧品 私のシヨツピング動機



正しいお手入れ

クレンジングオイルを、顔に塗り、なおかつ、マッサージ的に顔中の肌をクニユクニユと、もみ、自己流と思いつきの手入れをして毎夜、励んでいた。

三ヶ月に一度のお肌チェックの判定は、成績で例えると、オール一になって大ショック！ 三ヶ月前は、オール四で気分が良かったのになぜ？ 美容アドバイザーのWさんに、自己流の手入れをしていた事を話すと、私をしていた事は、お手入れどころか、肌のダメージを更に拡げていた事を知った。Wさんは、納得された。

自己流、思いつきによる手入れは、お金の流失と、お肌のダメージを招く元凶と身に沁みだ。

緊急事態なので、B・AのREDローションと、B・AのREDミルクSを使い、クレンジングの折は、なでるだけにして、十日後なんと肌がしつとりとしているのに驚いた。即効性に、感動する私。

悪の連鎖

独身時代は、身長一六〇センチ、体重五六キロだった私が、二十七年後には、八十六キロのデブ体質になってしまっている。独身時代とは、別人の私。そして運動もしないので、悪の連鎖を中々断ち切れないでいた。

今朝、美容アドバイザーのWさんに、「綺麗になる指南書」のチェック項目を見せてもらい、チェックしていくと、「水」の部分に多くチェックしている事が判った。肌にごりや、よどみが溜まり、有害なものが、どんどん取り込まれてしまう、と書かれてある文章にゾツとした。なんでお金を貯められず、ごみや、有害物質を溜め込んでしまうのか。身体に対する無知のため、悪の連鎖が、あちらこちらの身体内で起こってしまっている。

今私は、脂肪肝になって早や七ヶ月。ドクターに、「やせ薬下さい！」と、言ってしまった。

健美三泉の「水」一ヶ月分を注文したのだった。

注文動機 どこへ行っても手に入らない商品

独身時代に、お世話になっていたM氏が亡くなられて、七月で一周忌。喪中葉書で知った。七年前にお会いしたのが、最後になってしまった。

私は、五月頃に、私の詩が載っている、児童詩誌「このて」を、手紙を添えて同封した。

少しでも、奥様の悲しみを紛らわせて差し上げたかった。ほどなく、奥様よりお手紙を受け取った。御夫婦愛が伝わってくるお手紙。良い御主人だったM氏。私の後見人であって下さった人だった。

美容アドバイザーWさんより、お中元商品リストを見せてもらった。見ている内に、お供え商品を贈ろうと、バラエティー豊かな、ジュースセット（十五本入り）送料込みの、三千円少々の手頃価格。デパートに行く手間も省け、他のどこへ行っても手に入らない、商品を贈るところに、高級感と、私の心遣いを感じてもらえそうと思い、その商品を注文した。

ご褒美

なぜ、朝・晩の手入れをしているのか？ と、問われたら『キレイになりたいから』と、建前上は言うが、本心は、頑張っている自分自身への労りと、褒美のためである。

主婦は、誰からも労わられず孤独である。感謝の言葉もかけてもらえない。いくら頑張っても、当り前として受取られ、家事や料理に、手を抜くと、文句を言われる。努力が報われる事は、ほとんど無い。ならば、自分で自分に対しての褒美をあげなくては、やってられない。いつか大爆発しかねない。家族が出かけた後、ママ友とランチでガス抜きするもよし、へそくりで、ジュエリーを買うもよし、旅行へ行くもよしだ。家族には、健康のためと言って、質素な食事を与えて、主婦はサービスの行き届いた店へ行つて、料理研究すれば良い。受けたサービスの心地良さに、家族に対してもサービスを提供できるだろう。

キレイな肌に対して、人は褒めてくれる。その言葉に、益々キレイな肌を目指す私。要するに、褒められたいのだ。

肌の基礎

某女性週刊誌に、クレンジングオイルの、意識調査の文章が載っていた。洗い流す、クレンジングオイルに、お金をかけず、安いクレンジングオイルを買っている女性が多い、と、調査結果として記されていた。しかし、粗悪なクレンジングオイルによって、肌の乾燥や、肌あれを招き寄せている、との一文を読んで、ゾツとした。肌に大事な、洗浄する意識を高めなくては！ と、その週刊誌によって気付かされた。値が少々高くても、質の良い、クレンジングオイルに、洗顔ソープを使う事が、肌の基礎を築く上でも大事だと思う。

私が使っているのは、Dクレンジングオイルであり、D石鹸。クレンジングオイルは、四千円少々で、ソープの値段は、三千円少々だが、クレンジングオイルは、七ヶ月もっているので、月額五百円少々だし、ソープも五ヶ月もっているの、月額六百円だ。

クレンジングオイルの質に、もっと意識を高めてみても良いのでは？ と、思う私。

胸算用

洗顔に使っているのは、D石鹸で、去年の十二月から使っていて、今は、三ミリ位の薄い石鹸に成り果てているが、五ヶ月も使っている。ネットで泡立てると、もっちりとした泡は変わらなかった。チューブ状のソープだと、一ヶ月半位でつかい切ってしまうので、経済性から、固形を使うようになった。

コーマーシャルや、新聞などで、他社の洗顔ソープを見て、一ヶ月で、二千八百円を消費させるとすれば、高い買物だと思ったりする。

同じ、二千八百円のソープを私は、五ヶ月以上使っている計算で、B社のTシャツ五枚は買える、と、胸算用する私だ。

二千八百円の五ヶ月で、一万四千円。その二千八百円を差し引くと、一万一千二百円の儉約ができる。

私はやはり服を買う。なかなか貯まらないはずだ。

スイッチ

朝起きて、D石鹸で雲のような泡を作り、充分に水を遣い、洗顔用のタオルで、押さえるように拭き、鏡の前に座って、夏用の化粧水を顔に塗ると、涼しい感触が、肌に溶け込んでいくのを感じる。そして、夏用のミルクローションを塗ると、やはりヒヤツとする感触が快地良い。

私は、目覚めてすぐに化粧をし、誰もまだ起きていないリビングで、コーヒークップにコーヒートを注いで、静かなひとときを過ごすのが、私の日課となっている。ゴミ出しをする日は、化粧をし終えて、着替えてから、まず、ゴミを出し、出し終えてコーヒートを飲む。

もちろん、髪の毛も整えているので、ご近所の奥さんと出会っても、恥かしい思いなどする事もない。

目覚めて、すぐに化粧すると『さあ、今日も頑張るゾ』と、スイッチが入る。自分自身に対してのケアが満たされているので、食事の質素さも気にならない。不満もどこかへ行ってしまった。

お化粧をする事で、肌と心が満たされるので、家族に対しても穏やかでいられる。そして、何んて私は、高くつく女だろう！ と、自己陶醉に少々浸るのだ。

オーラ

某ブティックに立寄ってみた。一万円以上の服にもかかわらず、黒色ばかりで、デザインのにも、外出着ではなく、室内着のような服が吊られている。常連客だろう婦人も、黒いスカートのロングワンピースなのだが、主婦らしさのないデザインに加えて、化粧気のない、肌は生気がなく、口紅も塗られていないので、生活の疲れが出ているようで、服にだけ、お金を遣っている婦人に、私はなぜか、得体の知れない、アンバランスさに、その婦人が、御主人に対しての腹いせに、わざわざ普段着に万コロの金を遣って、ガス抜きしているように見えた。

髪形、服装、化粧しているか、していないかで、生活振りや心の闇を見透かされているかも知れない。しかも全くの見ず知らずの人に。

私が彼女に感じた事は、彼女がそのような、オーラを放っていたからに他ならない。幸、不幸のオーラを、無意識に他者に、アピールしているのでは？ と気付いた。

貯まらない理由

健康三泉の「水」のビオレックスを飲むようになって一ヶ月。顔面左の頬が、以前なららひつきりなしに、ピクツピクツと、ケイレンがあったのに、すっかりなくなっている事に気付いた。購入動機は、肝臓に効く薬という想いで買ったが、脳にも効いているようだ。私は、七ヶ月前にドクターから「脂肪肝」と、宣告され、好きなお酒も禁じられてしまった。

少しだけなら飲んでも良いと、ドクターの言葉に、お正月に飲んでみたが、身体がだる重く、それ以来お酒を飲まなくなった。脂肪肝のうちに治しておかないと、肝臓ガンになるという。ビオレックスで対処しようと思いい、飲み始めたものの、肝臓以外にも効いている事に、喜びが湧く。美容にも良いので、化粧のりも随分良くなってきた。自分の身体に対しての投資を、優先させている私。人の目に触れない事柄は、質素にして儉約し、人の目に触れる事柄に、お金を遣っている私。自分自身の事柄に、ケチらないでいたいと思う私。

家計簿をつけながら、貯まらないはずだ、と、ため息が出てしまう。

メガ脂肪

久しぶりに服を着たまま、体重を測ったら、何と、八十八キロになっていた！ お腹まわりの、つまめる脂肪が二ツもある。メガ脂肪なのだそう。今日から、ヒマがあれば体操しよう！ と決意した私。いつも美容アドバイザーのWさんが渡してくれる冊子に「メガ脂肪」撃退で夏を切り抜ける！ と、大きな字が目に入ってきた。メガ女子度チェックをすると、四個もあった。メガ女子予備軍だという。

私はすぐにWさんに、ケイタイで「ビューティストイルメガカット一個」を注文したのだった。

トレーニングジムへ行くよりも費用は安いし、家で体操をして、ビューティストイルメガカットを飲んで、お腹にたまった脂肪をなくせるのなら、それで、心臓病、糖尿病、高血圧を防ぐ事が出来るのなら、高い金額ではない。益々日々の体操を、あらゆる場所で出来る工夫をしようと、今実践中だ。家事をしながらの体操や、イスに座った時の体操を、毎日続けていこうと決意している。

ビオレックス効果

健康三泉の「水」ビオレックスを、平成二十五年五月二十七日に飲み始めた。

三月二十七日に、血液検査を受けて、ASTの値が五十六と、水準をはるかに超えていた。ALTの値も六十四で、これもはるかに超えた数値。六月二十九日に、血液検査を受けた。丁度、ビオレックスを飲んで一ヶ月過ぎていた。結果は、ASTが三十八、ALTが四十二と、随分良くなっていた。ASTは水準内に納まっていたし、ALTのほうは、水準より少し超えている程度になっていた。

一ヶ月で、効果がはっきりと判った。

ビオレックスは、脂肪肝の私には、必要な健康食品だ。

体重も、これ程の効果があるのだろうか。激太りしてきたので、ビューティスタイルメガカットを注文し、昨日の夕方から飲み始めた。今朝、何だか下腹の肉回りが、やや小さくなっているように思えた。お腹をへっこましたり、元に戻したりの運動をしている。

美容健康食品

昨夕、珍らしく化粧直しに鏡を見てびっくり！ 細かいシミが顔中に散らばっていた。

一昨日まで気付かないでいた。いつから出たのだろう。過脂化によるシミ。

過脂化のチェックをすると、四ツもあった。いつシミが出来ても不思議ではない状態だったのだ。

過脂化に着目した、オリジナル成分プランノール配合の美容健康食品、ホワイトショットインナーロックSXを注文した。

体中のあちらこちらから、悲鳴が聞こえてきそう。

三種類の健康食品を飲む事で、体の弱っている部分を更正させてくれたら良い、と、思っている。

ビオレックスの効果を知ったので、健康食品に重点を置こうと思いはじめている。

ビューティスタイルメガカットの効果も、これからの私の楽しみである。持続し続ける事が、これからの課題だ。

オシャレ心

七月十日に、Wさんよりサービスエステをしてもらった。顔だけのエステだったが、肩・腰・足裏とマッサージが何ととっても良かった。痛い所もあって、身体悪いところだらけ。

美容健康食品を注文する動機を判ってくれたWさん。根本から治さなくてはい、と、思っている私。

エステに出かけるのではなく、来てくれる事の何という気分のぜいたくさだろう！ 雨が降っても、うだるような暑さでも、家に居て、サービスエステをしてもらえるのは、クジに当たったような気分だ。

日頃のケアの足りない部分を穴埋めしてもらっているような感じ。

独身時代の私のイメージは、ポーラ化粧品は、高く、化粧品もキツイ、という認識を持っていた私が、娘の友人のお母さんが、ポーラ化粧品の美容アドバイザーで、娘を通して御縁が出来、五十代の私により添ってくれる化粧品や、健康食品が、多種類販売されている。

エイジングケアに、力を注いでくれている。五十代〜九十代の方まで、お化粧品をして常に心に張りりと、希望を提供してくれるのは、嬉しいことだ。母親が、常に身ぎれいにしていれば、娘や息子も、他者に対して恥かしい思いをしないでいられる。結婚を前提にした付き合いの人を紹介されても、母親が化粧品っ気もなく、服装も無雑作な姿では、娘の将来も、このようになるかも、想定するだろう。

娘は母親に似るし、息子は父親に似るといふ。父親が、将来の姿ともいわれる。だからこそ、五十代の私達母親は、オシャレ心を失ってはならない、と思うのだ。

何本でも飲みたくなるお茶

「恵美茶黒の極^{さわみ}」というお茶を飲むと、ヤブキタ茶の味わいと、スツキリとした飲み心地に、何本でも飲みたくなってくる。しかも翌日の朝のお通じが、スルーと軽く出て驚いてしまった。私は便秘がひどく難儀していた。

娘は、下痢気味だったのが止まり、体中が熱くなっているという。私も足裏が温い。冷やしたお茶を飲んでいなのに、身体が冷えないのは驚きだ。翌月の届けられる日を楽しみにしている。二人で飲むので、半月で飲み終えてしまうが、二ケースを注文する訳にもいかないので、半月分、効用がある日々に甘んじる他はない。

娘のケイタイが、スマートフォンに替り、どれ程の請求額がくるのか分からない。不安材料は、最近、友人、知人、親類が亡くなり、いつ、お金の必要が生じるかも不安材料の一ツである。

友人が二人も亡くなり、青春の思い出を語る友人は、一人になってしまった。

ネコのシマ一族

アメリカン・ショートヘアのネコに似ているネコを飼っていた。シマと名付けたネコで、いきなり成猫で、妊もっていた。家に居つかれてしまい、春分の日、私のベッドに、六匹もの子猫を産み、子供部屋に、段ボールで寝場所を作り、静かにさせていた。

シマは母猫として、愛情深く子猫の世話を焼いていた。気晴しをさせてやる為、シマを外に出してやるのだった。その時は子猫達が寝ていた。子猫達が起きると、ベランダから

「シマー！」

と叫ぶと、一分か二分程で帰ってきて、ミルクを与え、再び外へ出ていくのだった。

六匹のネコの内、五匹は飼主が現われて、茶色のブチ猫が残った。茶々と名付けた。

シマと茶々に、新しい家族が増えた。シマの産んだ子ネコは、五匹共、順番に死んでしまった。茶々も成猫になっていた。

或日、シマが帰らなくなった。茶々は妊っていた。茶々が子ネコを産み、キジネコに、エム、トラ猫二匹に、オー、キュー、と名付けた。エムだけがメス猫で、尻尾が、手綱のように絡まり合い、短かった。他の二匹のネコの尻尾は長かった。

キューが突然、帰らなくなった。エムと茶々が妊っていた。そして同じ時期に子ネコを産み、五匹づつ産んだ。ネコが十三匹になっていた。子ネコの飼主捜しに、電話をしたり、訪問したり、伝手を捜していると、飼って下さる方が見つかり、家に来られた。私としては、トラネコのオーをもらって欲しかったが、グレー地と黒のシマ模様の、私になついているゴンが欲しい、との事で、一匹でも減らしたい私は、ゴンを婦人に渡した。ゴンなら、人慣れしているし、行儀も良いので、出戻る心配がない、と判断したものの、予想外の結果に驚いたが、 gon は、もっと驚いた事だったろう。何しろ、gon は私のお気に入りのネコだったのを、一番知っているのも gon だったから、自分が外に出されるはずはない！ と、思っていたようだった。gon の心臓が、ドドツ、ドドツと抱く手に伝ってきた。

この一部始終を見ていた、オーとエムと茶々は、何を想ったのか、子ネ

コを口にくわえて、外に連出し、自分達で、子ネコを飼って下さる人の庭先に入り込ませたのではないかと、思っているが、一気にネコの数は六匹になっていた。

茶々が死に、エムの子ネコのシフォン（オス）が、リーダーになり、家の中に入入りするのは、エムとシフォンの二匹で、後の四匹は、ベランダにあるエサを食べ、ベランダで寝起きはしても、家に入ろうとはせず、野良猫化しているのです、つかまえも出来ず、いつまでも残った。

家に着くには、長い路地があり、車も通らないのでネコ達の溜り場になり、夏など、敷物でも敷いているように、寝そべっていた。ネコ達にとっては、良い環境だったと思う。

私も、ネコ達の振舞に随分、癒されたものだった。

ネコ世代が、次々に変わり、同じ環境で育っているのに、育てられ方が違っている。

初代のシマは、愛情深く茶々を育てたが、茶々は、人間の私達に、子ネコの守りをさせ、適当な気晴らしをしていた。

三代目のエムは、外猫・内猫を作って、飼主にもらえないようにした。

ネコでも、これだけの育て方の違いがあるのだ。ましてや人間は、尚更だろう、と改めて思った。

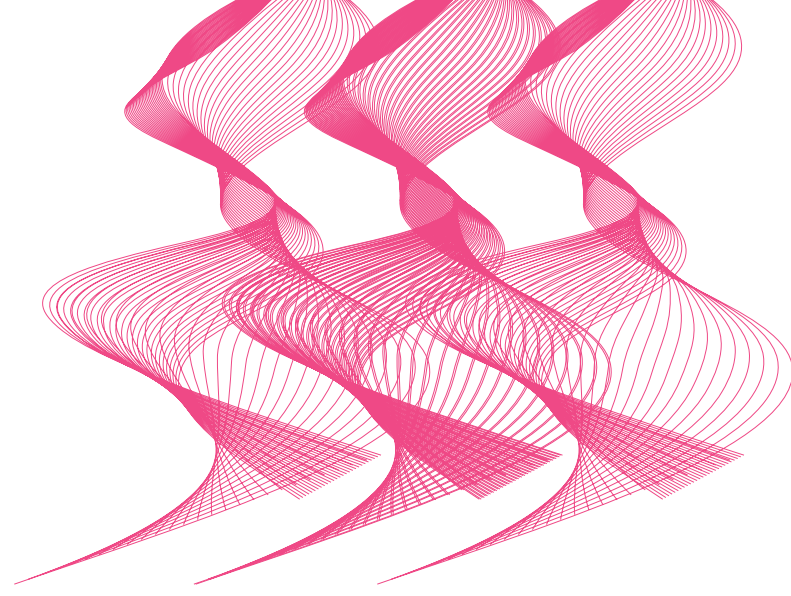
親世代、子世代、孫世代と、時代も教育も、育つ環境も違うのだから、最後まで残る物は、父親の風貌は、息子に継承され、その本質も継承される。「アダムの呪い」

娘は、母親のDNAを受継ぐのだと、その本では書かれており、人類の発祥源は、アフリカだ、とも書かれていた。

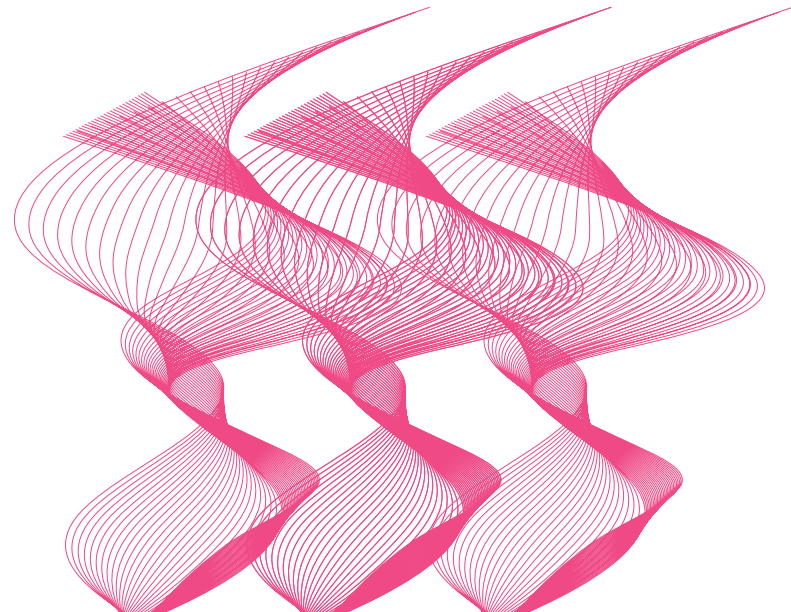
親の宿業が、子世代・孫世代まで、引き継がれるのか、と思うと、ぞっとしたものだ。

ネコの世話をする事で、様々な事柄を発見したり、模索したりして、一戸建の家は、生活闘争の戦場だったが、ネコという、慰安を得て、様々な困難な事柄を乗り越えられ、時々夢に出てくる、ネコと家である。

今は移転して、ネコの飼えないマンション住居である。 完



バース
デー
月



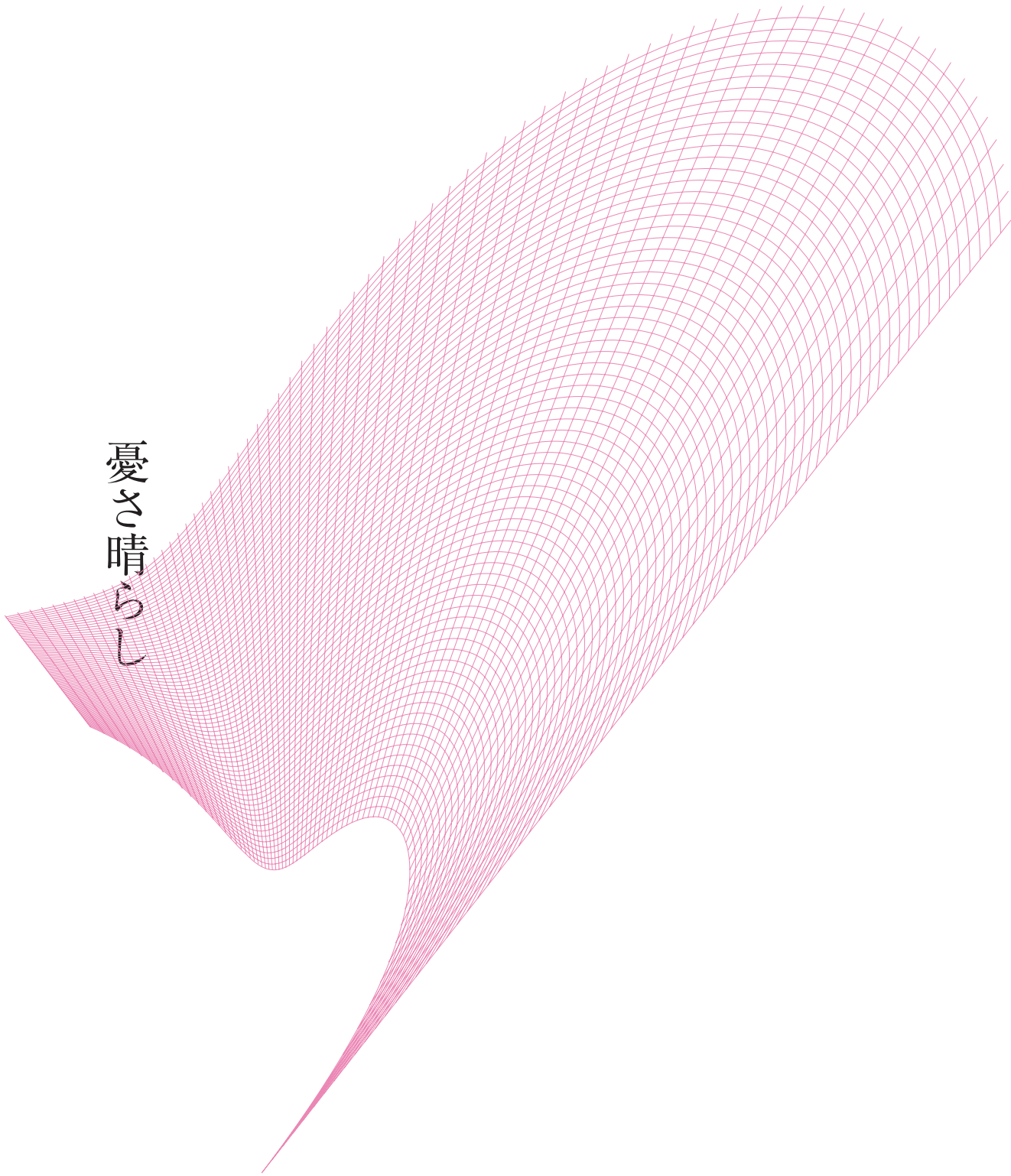
七月は、二人の娘のバースデーで、八月は、姉と私のバースデーで、とかく夏は出費がいつもの月より多い。八月は、お盆で墓まいりに行くので、尚更だ。しかし、楽しい事もいつもの月より多い。

今年のバースデーは、姉が経営している、エステサロンで、エステを受けるつもりでいる。雨など降るような折は、残念ながらキャンセルになる。姉も承知している。雨にぬれるのが嫌なのだ。

毎年八月には、姉と娘と私で、ランチを楽しむ。

去年から、クリスマス前に、ランチを共にするようになっていた。本当は、忘年会と称するべきかも知れないが、お酒を飲む事を禁じられてしまった私は、ランチしか食べられないし、夕方の薄暗さに不安を覚えるようになって、二年目であるので、娘よりも帰宅時間は、五時頃までには家に帰っている。何という、品行方正な暮らし振りよ、と思いつつ、今年は、どのような過ごし方になるのだろうか、わくわくしている。

憂と晴らし



- 1 細やかな砂利や満開梅の城
- 2 大広間居並ぶ人形花曇り
- 3 啓蟄やマンガ館の紙芝居
- 4 散りてこそ花の新芽も芽生くなり
- 5 万博のシンボル塔や花の冷え
- 6 娘の好きな若布みそ汁明太子
- 7 二人でも送迎車来る春の宿
- 8 水郷の船六月の波光かな
- 9 緑陰や万代橋を降りけり
- 10 自生する葦めぐる船屋根簾

- 11 闊歩する鳩早朝の梅雨晴間
- 12 殺落そくたしされた鮪マダロのたどる末
- 13 角久の樽横倒し夏の果て
- 14 黄金に染まる麦秋小さき粒
- 15 ビニールのハウス暑しやメロン刈り
- 16 秋の朝うずくまる鳩アスファルト
- 17 悪夢から醒め安穩な今朝の秋
- 18 ペダル踏み秋涼浴びる日課かな
- 19 紅葉や鳩鉄柵に降り来たる
- 20 障がいの娘の平穩や冬薔薇そうび

私は五〇歳まで手工芸は嫌いで、娘達の上ぐつ入れやら、ぞうきん作りなど、作ってはいても楽しい思いをした事もなく、ましてや、毛糸編みなど、まったく無関心でしたが、母の隣人にK氏がおり、K氏は全盲で、専門の施設に入居されると聞き、何かしてさし上げたい！ と思い、石ケンをレーズ布地で包み込み、周囲を縫いつけて、香りを楽しんでいただこうと、渡しましたところ、とても喜んでくださり、私は初めて、物作りの楽しさを感じたものでした。

二年前に知人に、ヒマなら毛糸でも編めば？ と言われて大・中・小の毛糸をいただき、ひざ掛け、スリッパ、ティッシュケースと次々と作り、その知人が、若者の間で流行っている、〇字形にひねりがあるスヌードなるものを聞き、私なりに編んで、一昨年は過ぎました。去年は、〇字形を改良したスヌードをリビングにかけていると、生命保険のセールスウーマンが、これは売れますよ！ との言葉に、材料費込み、モデル料を差し引きして、一五〇〇円で売っていました。生命保険の女性がよく買ってくださって、忙しい一二月、一月でした。その忙しい間を毛糸の残りで編んだのが「つけえり」で、「ハート♡アート展」で賞をいただいたものです。

毛糸を編み始めて二年しかたっていません。でも、ここへ至るまでには、随分長い長い時間が必要だったのでしよう。うつ病でドクターストップがかり、毎日ヒマを持って余していたとき、娘の紹介でたまたまデイケアへ行ったら、「ハート♡アート展」の存在を知り、私は活路を開きました。もしも、うつ病にならず、忙しさに追われた日々を送っていたら、編み物には無縁で、賞にも無縁で、いつまでも手芸は「苦手」という意識しか湧かなかったことでしょう。何ひとつ、ムダなものはなく、遠回りに見えて、最短コースを歩いているのかもしれない。

後で振り返れば、必要必然的な事で、この事柄があったからこそ、今の自分が存在するということだと思えます。私は様々な絶望の中から、「表現力」を手に入れてきました。詩、俳句、作曲、エッセイ、小説と、チャレンジを続けていますが、手芸が一つ増えました。

【著者略歴】

岩越^{いわこし} 祐子^{ゆうこ}

昭和三十二年八月四日生。日本経営大学校修了 経営指導士。

二〇〇四年『タカリの達人めざせ！起業家！』出版

二〇一〇年文芸社「たび、旅Journey！」佳作入選、『神戸の風、大阪の風』収載

二〇一一年「信長への恋文I・II・III賞」受賞

(ボランティア活動)

八尾市コミュニティカレッジ推進委員 (二年)

八尾市男女共同参画「女と男のはつらつフォーラム」実行委員及び議長 (二年)

八尾市人権啓発策定委員 (公募) のち、八尾市WAIWI市民フォーラム実行委員 (合算四年)

八尾市人材データバンクに登録

現在は、うつ病のため闘病中。

児童詩誌「このて」会員 詩を発表中

俳句歴三十六年。「堤月」「岩戸」「かつしか」、現在は「伽羅」同人。

文芸思潮ホームページに詩、俳句、エッセイ、作曲が載っています。

<http://www.asiawave.co.jp/bungeishichoo/f-sakuhin.htm>



岩越祐子作品集 波紋

二〇一四年五月二十四日 電子版発行・公開

著 者 岩越祐子

発行者 渡辺政義

制作・デザイン Marginal Apartment

発行所 アジア文化社有限公司 電子出版部

〒一五八一〇〇八三 東京都世田谷区奥沢七一五―一三

電話 〇三―五七〇六―七八四七

FAX 〇三―五七〇六―七八四八

HP <http://www.asiawave.co.jp/ebook/>

メール ebook@asiawave.co.jp
